

令和3年度 “日清食品カップ” 全国小学生陸上競技交流大会山梨県予選会
新型コロナウイルス感染症対策マニュアル

山梨県陸上競技協会小学生連合

【1】 大会を実施するにあたっての感染症対策

- ① 3密を回避する配慮を徹底して行う。
- ② 競技者、関係者の自覚（自ら自分の身を守り、他人に感染させない）を促す指導をする。
- ③ 活動再開ガイドラインと施設利用に関するガイドラインを遵守する。

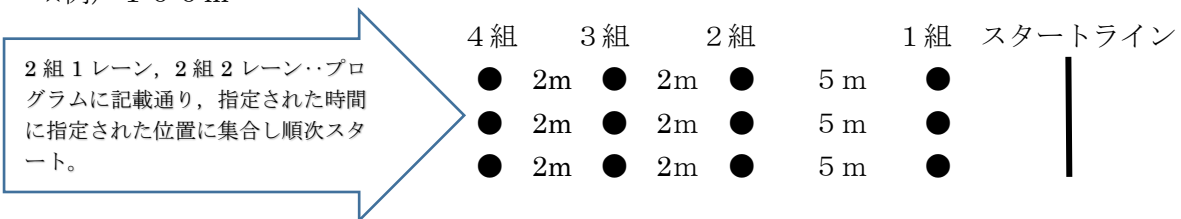
【2】 大会への移動

- ・山梨中銀スタジアムへの交通手段については、感染リスクの少ない自転車、徒歩、保護者の送迎による現地集合とする。

【3】 召集の方法

- ① 召集の方法について（プログラム記載の競技注意事項を確認すること）
- ② 選手の密集を避けるため、召集所は100m スタート地点付近の器具庫の外（競技場外）に設ける。
- ③ 召集時刻についても必ず確認すること。密を避けるため、召集時刻の5分以上前に来ることは禁止とする。

☆例) 100m



- ④ 競技者係は出発係と連携し、選手のDNS等を逐一連絡する。
- ⑤ フィールド種目の待機場所では1.5m間隔で指定場所を作成する。

【4】 選手の導線について

- ① 競技場への出入りについては、召集所からの入場、100mスタート後方ゲートからの退場という流れで行う。トラックレースのゴール後はそのまま競技場を左回りに歩き、各種目のスタート地点まで戻る。この間、他の選手との距離を1m～2m空けて歩き、会話や握手・ハイタッチ等は禁止とする。

【5】 服装について

- ① 選手は原則常にマスクを着用する。ただし競技中（試技中）は外してもよい。

【6】 観客席について

- 今大会は、県内の感染レベルに合わせて、県陸協主催大会と同様に有観客大会として開催するが、以下の各項目にある内容を遵守すること。

- ① 観客席は、上半分のエリアを開放する。なお、それぞれの下半分のエリアは部員、選手、指導者の席とする。
- ② 観客席に入場できるのは、大会関係者、選手、※選手関係者（監督・コーチ・親族等）報道関係者等に限る。
- ③ 観戦希望者の受付場所は、正面入り口付近に開設されるT I C（テクニカルインフォメーションセンター）とし、必ず体調管理チェックシートを提出し、観戦履歴用紙を受け取る。観戦時、自分の座席番号等の情報を観戦履歴用紙に記録し、帰りに健康管理チェックシートと共にT I Cへ提出する。
- ④ 観客席への出入り口は、第1ゲート及び第4ゲートとし、健康チェックシート（検印済み）で管理することとする。
- ⑤ 監督・コーチ用IDカードは、JAAF 体調管理チェックシート（県陸協 HP 掲載）を提出した団体に配布する。監督・コーチ用IDを身につけている者は、観客席前部及び召集所（1名）に入ることができる。
- ⑥ 大声を出しての応援は禁止とする。
- ⑦ 係員が巡回し、観戦者が密集することがないように徹底する。観客席について観客席での応援は禁止する。

【7】有観客の開催

収容率50%を超える行事を開催するための前提を条件とする。

- ① マスクの常時着用 of 担保
…マスク着用の徹底、100%が絶対条件とする。
- ② 大声厳禁
…大声を出す物がいた場合は、個別指導等で対応する。

基本的な感染防止等

- ③ 手指消毒（入室・入場時の消毒・手洗い）
- ④ 会場（役員室等の室内）の消毒・換気
…30分に一回の換気と換気扇の常時稼働
- ⑤ 密集の回避
…入退場時の密集の回避（時間差入退場 例：Aゲート…Bゲート…順に）
入退場時、人と人が触れない距離を保つこと
- ⑥ 身体的距離の確保（人と人の間1～2m以上）
- ⑦ 入場時の検温（登校時の検温で可）発熱症状（37.5℃以上）は自宅待機
- ⑧ 行事前後の感染防止の注意喚起

【8】消毒対策

- ① 各クラブで消毒液を持参し、選手が競技場へ来た際と帰る際、また、ベンチ等に常備しておき頻繁な消毒を徹底する。
- ② 玄関・各ゲート等の出入口と必要な競技場所に消毒液を設置し、選手・競技役員・関係者の消毒を促す。競技前後の導線を示し、密を回避する。
- ③ 共用の器具に触れる種目では競技前に手を消毒し、競技後にまた手を消毒するという方法を取る。競技後手洗い等でのタオルの使い廻しは厳禁とする。

【9】健康チェック・参加要件

① 大会当日までのJAAF体調管理チェックシート（陸協HP掲載）を本人・家庭の責任のもと作成し、本人が健康であることを確認した上で、未成年者は保護者に参加の承諾をもらう。症状がある場合は団体責任者に報告し、大会への参加は自粛する。

② 当日の朝、大会参加前の受付時に健康チェック表（兼参加承諾書）を提出する。

※競技に参加する選手だけでなく、参加しない者についても、来場する際は健康チェック表を提出しなければならない。大会4日前から当日までの間に該当するに○がある場合は出場・観戦を自粛する。

③ 当日の検温欄に記載がない者は当日測定し、参加の可否を判断する。

④ 試合後も来場した関係者すべてが健康チェックを続け、症状が4日以上続いた場合には各団体責任者に連絡する。各クラブ責任者は小学生連合大久保に連絡し、該当者の健康チェック表を回収・提出し、その後の指示を仰ぐ。

【10】競技運営

① 時間短縮のため、レーン紹介はしない。

② 各種目8位までを入賞とするが、表彰については3位までとする。

③ 全ての種目は器具庫外で召集を行い、器具庫を通して競技場内に入り、競技ができる準備を整えスタート付近に向かう。

④ 競技終了後は、建物の通路戻り、第1ゲートから競技場外へ出る。

⑤ 選手のアップは競技の邪魔にならないようにバックストレートを使うことができる。その場合は第4ゲートから出入りをする。

【11】救急・救護体制

① 大会中、救護室に医師または看護師が常駐する。

② 医師に指示のもと、隔離室を設け環境を整える。

③ 選手または関係者に発熱、体調不良者が出た場合は、直ちに大会本部に連絡をして医師との連携に努める。